

【“勝たせる AI”で企業価値を創造する株式会社 2WINS】  
東大 松尾研発スタートアップ「2WINS」代表小川、  
国内最大級のソフトウェアテスト技術カンファレンス「JaSST'26 Tokyo」にゲスト登壇  
—「ポルトウウィン」と AI 駆動開発時代の QA をテーマにセッションを講演—

東京大学発の AI スタートアップ企業である株式会社 2WINS（本社：東京都文京区、代表取締役 CEO：小川 棕徹、以下「2WINS」）の代表取締役 CEO 小川 棕徹は、2026 年 3 月 20 日（金）に東京ビッグサイトで開催されるソフトウェアテスト分野の国内最大級の技術カンファレンス「ソフトウェアテストシンポジウム 2026 東京（JaSST'26 Tokyo）」において、サービス・ライフサイクルの課題解決を支援するポルトウウィン株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 CEO：志村 和昭、以下「ポルトウウィン」）のテクノロジーセッションにゲスト登壇することをお知らせします。



JaSST'26 Tokyo  
ソフトウェアテストシンポジウム 2026 東京

PTW

ポルトウウィンの登壇セッション

Session B3-2  
AI駆動開発・SDD時代のQA対応  
QAは何を品質として観測するのか

Session H4-2  
開発ライフサイクル全体で考える  
プロアクティブなQA  
“品質の創り込み”の重要性と、PTW実践事例

久保 雅之  
ポルトウウィン株式会社 代表取締役 CEO

後藤 香織  
ポルトウウィン株式会社 代表取締役

小川 棕徹  
2WINS 代表取締役 CEO

木川 広基  
ポルトウウィン株式会社

会場 東京ビッグサイト会議棟  
※一部オンライン配信あり

開催日 2026年3月20日[金]

生成 AI や LLM の普及により、ソフトウェア開発のあり方は大きく変化しています。AI を前提とした開発では、ソフトウェアは「常に同じ結果を返す決定論的なシステム」から、「確率的に振る舞うシステム」へと移行しつつあります。こうした環境の変化は、ソフトウェア品質保証（QA）の役割にも大きな変革をもたらしています。本イベントでは、ソフトウェアテスト領域での豊富なドメイン知識を持ち、「完全自動型 E2E テスト設計システム」の共同研究・開発を進めるポルトウウィンとともに、「AI 駆動開発時代における QA の役割の再定義」というテーマのもと、最新の取り組みや実践事例を紹介します。あわせて、AI 時代におけるソフトウェア品質保証のあり方を改めて定義し、企業のプロダクト開発を支える QA パートナー

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 2WINS 広報担当：水野（ミズノ）

Email: pr@2wins.ai TEL: 090-9941-0515

としてのポルトウインの取り組みを発信します。

## AI 駆動開発時代における QA の役割を探るセッション

### テクノロジーセッション：B3-2

#### 『AIDD（AI 駆動開発）・SDD 時代の QA 対応—QA は何を品質として観測するのか—』

生成 AI や LLM を前提とした AI 駆動開発（AIDD）や Spec-Driven Development（SDD）の普及により、ソフトウェア品質の考え方は大きく変わりつつあります。AI を活用したシステムでは、期待される結果が常に一意に定まるとは限らず、固定されたアサーションによる検証が成立しない場合もあります。このような特性により、従来のテスト工学では十分に扱うことが難しい領域が生まれつつあります。

本セッションでは、正解との一致を前提としないシステムに対し、QA は何を「品質」として捉えるべきなのかという問いを出発点に議論します。合否判定を中心とした従来の評価方法から一歩進み、システムの振る舞いの中に潜むリスクや傾向をどのように設計し観測していくのか、さらに AI に任せる判断と人間が担保すべき判断をどのように切り分けるのかといった観点から、AI 時代における QA の役割を再定義するための視点を提示します。

あわせて、ポルトウインが開発を進めている AI を活用したテスト設計自動生成ツール「Auto Test Planner（仮）」を題材に、テストケース生成を中心とした従来のアプローチからテスト戦略設計へとシフトしていく新しい品質保証のあり方について紹介します。さらに、AI 駆動開発の事例を交えたデモを通じて、QA が意思決定を支援する新しいテストアプローチを解説します。

なお本セッションは、特定の正解を提示することを目的とするものではありません。AI 時代の品質保証において「何を観測し、どのように判断するのか」という論点を整理し、QA が今後どのような視点で思考すべきかを提示することを目指しています。

#### ■登壇

久保 雅之 ポルトウインホールディングス株式会社

Vice President of AI Strategy (VPoAIS) 兼 先端技術研究室 室長

後藤 香織 ポルトウイン株式会社

QA ソリューション事業部 事業推進グループ グループマネージャー 兼 コーポレート戦略本部  
技術推進室 室長

小川 椋徹 株式会社 2WINS

代表取締役 CEO

## ソフトウェアテストシンポジウム 2026 東京 (JaSST'26 Tokyo) について

ソフトウェアテストシンポジウム (JaSST) は、NPO 法人ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER) が主催する、ソフトウェアテストおよび品質保証分野の国内有数の技術カンファレンスです。JaSST'26 Tokyo は 2026 年 3 月 20 日に東京ビッグサイトで開催され、ソフトウェア品質やテスト技術に関する最新の知見や実践事例が共有されます。

### ■カンファレンス概要

名称：ソフトウェアテストシンポジウム 2026 東京 (JaSST'26 Tokyo)

主催：NPO 法人 ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER)

会場：東京ビッグサイト 会議棟 ※一部オンライン配信あり

開催日：2026 年 3 月 20 日 (金)

参加方法とイベント詳細：<https://jasst.jp/tokyo/26-about/>

## ポールトゥウィン株式会社について <https://www.ptw.inc/>

ポールトゥウィン株式会社は、ゲームデバッグ・ソフトウェアテスト・ネットサポート事業など、IT サービス主なる事業とする会社です。1994 年にゲームデバッグ事業を立ち上げ、創業 5 年で 800%の成長率を達成。以来、ゲームデバッグ事業においてパイオニア的存在として歩み続けています。

また、2022 年 2 月にはグループ会社を吸収合併。E コマース不正対策やカスタマーサポートを通じて多様な Web サービスを支えてきた「ピットクルー」、ソフトウェアテストや品質コンサルティングによる不具合解消に貢献してきた「クアーズ」と共に、新たなスタートを切りました。ゲーム業界、EC 業界を中心として様々なお客様の課題解決に取り組んでまいりました。それらで培った知識とノウハウ、多様な人材を活かして世の中のサービスやプロダクトの品質および価値向上に取り組んでまいります。

### 【 会社概要 】

社名：ポールトゥウィン株式会社 (Pole To Win, Inc.)

本社所在地：愛知県名古屋市千種区今池 1-5-9

代表取締役 CEO：志村 和昭

事業内容：デバッグ・ネットサポート・ソフトウェアテスト

設立：1994 年 1 月 20 日

株式会社 2WINS について <https://www.2wins.ai/>

2WINS は、東京大学が位置する本郷を拠点とする東大発 AI スタートアップです。東京大学大学院やインド工科大学等の出身研究者を中心として、国内最先端の言語系 AI・画像系 AI を強みに、パートナー企業の経営課題に深く踏み込む本質的なソリューションを提供します。単なる AI ベンダーではなく、課題設定から要件定義、PoC、研究開発・実装、運用まで一気通貫で伴走するパートナーとして、企業の成長を加速させます。最先端の AI 技術と問題解決力を掛け合わせ、"勝たせる AI"を企業の競争力へ。2WINS は、アカデミアとビジネスの架け橋として、AI の社会実装をリードします。2025 年 3 月、東京大学「松尾研究スタートアップ®」に認定。

設立：2022 年 2 月 17 日

所在地：東京都文京区本郷 2-36-2 TM 畑中ビル 3F・4F

代表者：代表取締役 CEO 小川 椋徹

事業内容：AI ソリューション事業